

TOPICS

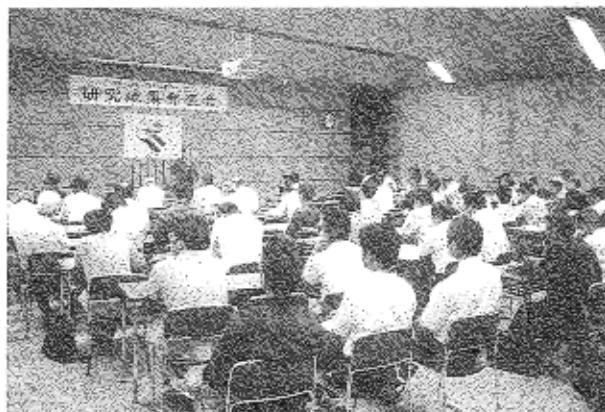
★平成12年度研究成果発表会の開催

平成12年度の研究成果発表会を「創造的産業育成をめざして」をテーマに、7月18日に当センターで開催し、県内企業の方々をはじめ各方面から131名の参加をいただきました。

今回は初めての試みとして、口頭発表14テーマを2会場（A会場：木材・化学・食品分野とB会場：電子・機械・材料分野）に分かれて分科会方式で行いました。また、16テーマについてパネル発表（展示）も行いました。

今回の成果発表会の様子は、インターネットにより生中継し、当センターのホームページからオンデマンドで視聴することができます。なお、成果発表会予稿集も若干残っていますので、ご希望

の方は企画情報部までご連絡下されば配付いたします。



成果発表会

★生涯学習県民大学講座の開講

平成12年度生涯学習県民大学の「知って得するくらしの科学」講座を、7月21日から8月10日まで当センターで開講しました。今回は、次の14テーマについて講義や実技を行ない、17名が受講しました。

＜外部講師によるテーマ＞

- ・酵素のお話 ・身近な金属製品をみる
- ・鹿児島県の民具 ・イラストを描こう
- ・家庭の廃油から石鹸を作る ・海に出よう
- ・ロボットコンテストとメカトロニクス

＜所内講師によるテーマ＞

- ・微生物のお話 ・紙の造形 ・木のはなし
- ・酸性雨と最先端の地球規模の大気汚染研究

- ・金属の削り方 ・金属材料の試験方法
- ・くらしの中の光と画像



★技術情報配信サービス(KIT-enews)の開始

当センターでは、電子メールを利用した技術情報配信サービス「KIT-enews(きつといいニュース)」の運用を8月から開始しました。催し物や講習会等の案内をはじめ、補助金・助成金等のお

知らせなど、9月20日現在7回配信しました。現在の登録メンバーは450名です。引き続き登録メンバーを募集していますので、当センター企画情報部までご連絡を下さい。

★瀨石和人 素材開発部長が工学博士の学位を取得

6月1日付で、素材開発部の瀨石和人部長が、鹿児島大学にて工学博士の学位を取得しました。平成3年～平成10年「ステンレス鋼のガス窒化に関する研究」に従事し、環境に優しいオーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化による表面硬化技術を開発しました。これらの研究成果をもとに平成12年2月に鹿児島大学に学位論文「オーステナイト系ステンレス鋼のガス窒化に関する研究」を提出し、本研究に関連した2件の特許も既に登録

されており、オーステナイト系ステンレス鋼の有効利用技術の発展に寄与していると評価され、学位（博士）論文に認定されました。



★森田春美 機械技術部長が職業能力開発協会から表彰

5月31日、鹿児島県の職業訓練及び技能検定の顕著な功績を認められて、機械技術部の森田春美部長が、鹿児島県職業能力開発協会から表彰されました。



今回の表彰は、鉄工分野において12年間に渡り検定委員を務め、技能向上に尽力したことが認められたものです。

平成12年度鹿児島県職業能力開発協会通常総会の席において、上野会長から表彰状と記念品が贈られました。

★さつま工芸会「なごみ 手と心展」開催

当センターの主宰するハイテク研究会の一つである、さつま工芸会（会員企業8社）が9月5日（火）～11日（月）まで鹿児島市の山形屋にて展示会、第7回さつま工芸会展「なごみ 手と心展」を開催しました。

今回は、「なごみ」をテーマに各社1年の間、

会員間で吟味、試行錯誤のうえ、制作してきた作品を展示・販売しました。会場の一角には「月見の宴」を演出したテーブルコーディネートも提案され、一足早い秋を演出していました。会場には、たくさんの来場者があり、鹿児島の工芸素材のもつ可能性と多様性の魅力に見入っていました。



展示風景



作品—月見の宴—